

レジメン番号	0753	レジメン名	Pola-R-CHP(C1-6)
登録診療科	血液内科	使用薬剤	リツキサン/リツキシマブ BS、ポライビー、ドキシソルビシン、エンドキサン、プレドニゾロン
がん腫	DLBCL	インターバル日数	21 日

【投与量・投与スケジュール】

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者投与量	Day1 ( / )	Day2 ( / )	Day3 ( / )	Day4 ( / )	Day5 ( / )	…Day21	Day1 ( / )
ドキシソルビシン 50mg/m <sup>2</sup>	点滴	mg	↓					3 週間を 1 コース	↓
エンドキサン 750mg/m <sup>2</sup>	点滴	mg	↓						↓
リツキサン/リツキシマブ BS 375mg/m <sup>2</sup>	点滴	mg	↓						↓
ポライビー 1.8mg/kg	点滴	mg	↓						↓
プレドニゾロン 100mg/body	内服	mg	↓	↓	↓	↓	↓		

《薬剤調製》

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
① ドキシソルビシン	10mg	生食 100ml	15 分/点滴
	50mg		
② エンドキサン	100mg	生食 250ml	60 分/点滴
	500mg		
③ リツキサン/リツキシマブ BS	100mg	生食 初回：1mg/ml に希釈 2 回目～：1~4mg/ml に希釈	医師の指示通り ※下記参照/ 輸注ポンプ
	500mg		
④ ポライビー	30mg	生食 100ml	※※下記参照/点滴
	140mg		
⑤ グラニセトロン	1mg	生食 100ml	15 分/点滴
⑥ 生食	50mL		5 分/点滴

【Day1】 ※※※前投薬内服確認

投与  
間隔> (メインルート/持続) (15 分/側管) (15 分/側管) (60 分/側管) (※/側管) (※※/側管) (5 分/側管)  
投与  
順番> ⑦ → ⑤ → ① → ② → ③ → ④ → ⑥ → 終了

【備考】

⑦生食 500mL (メインルート)

③※リツキサン投与速度：初回投与時、最初の 30 分は 50mg/hr で開始し、患者の状態を確認しながら、

注入速度を 30 分毎に 50mg/hr ずつ上げて、最大 400mg/hr まで速度を上げることができる。

2 回目以降の投与速度は下記のいずれかを選択可能 (リツキシマブ BS は(2)を選択不可)

(1) 初回投与時に発現した副作用が軽微であった場合、100mg/hr で開始し、その後 30 分毎に 100mg/hr ずつ上げて、最大 400mg/hr まで上げることができる

(2) 臨床的に重篤な心疾患がなく、初回投与時に発現した副作用が軽微であり、かつ投与前の末梢血リンパ球数が 5000/μL 未満である場合、90 分で投与 (最初の 30 分：投与量の 20%、その後 60 分：投与量の 80%)

④※※ポライビー投与速度：初回 90 分、2 回目以降 30 分まで短縮可

※※※リツキサン/リツキシマブ BS 開始 1 時間前にプレドニゾロン 100mg、30 分前にアセトアミノフェン錠 500mg、クロルフェニラミン TR 錠 6mg、を服用する。